

過去の認定事業所紹介

- ・医療法人財団 立川中央病院
- ・国家公務員共済組合連合会 立川病院
- ・株式会社アドックインターナショナル
- ・社会医療法人社団健生会 立川相互病院
- ・株式会社日本政策金融公庫 立川支店
- ・イケア・ジャパン株式会社 イケア立川
- ・東京西サトー製品販売株式会社
- ・株式会社テイルウィンドシステム
- ・多摩信用金庫
- ・株式会社自然教育研究センター
- ・第一生命保険株式会社 立川支社
- ・中村建設株式会社
- ・株式会社コスモ・インテリジェンス
- ・株式会社立飛ホールディングス
- ・株式会社シーズプレイス
- ・株式会社エーウイング
- ・東洋システム株式会社
- ・東京海上日動火災保険株式会社 西東京支店 立川支社
- ・株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO 西東京支店
- ・株式会社ウオールナット
- ・株式会社オカムラ 立川支店
- ・佐竹特殊鋼株式会社

取り組みはそんなに難しいものではありません！過去の取り組み例をご覧ください。

過去の認定企業の取り組み例

生産性向上

- ・会議ダイエット（会議のムダを省く）
- ・お昼時間チャイムを鳴らす（メリハリをつける）
- ・出勤時間を30分早くして朝型勤務（集中力UP）
- ・職員表彰制度

残業等の対策

- ・ノー残業デーの導入
- ・育児中の職員の申し出に応じ夜勤免除を実施

休暇制度

- ・バースデー休暇
- ・ハッピー休暇（結婚記念日など）
- ・看護休暇、介護休暇、生理休暇の有給化
- ・時間単位での有休取得

家族参加型行事

- ・花見/納会など社内イベントに家族が参加
- ・夏祭り、餅つき大会など、親子で参加する行事を開催
- ・こども参観日（子供を職場に連れてくる事が出来る）

健康

- ・健康推進/管理部門による巡回・ヒアリング
- ・定期健診以外に婦人科検診を実施
- ・こころの相談窓口、ハラスメント相談窓口設置

ハンドブック

- ・育児・介護ハンドブックの作成
- ・休暇制度に関するルールブックの作成

社内環境

- ・カフェのような過ごしやすいオフィス
- ・社内の飲み物が無料
- ・食堂300円

お食事会

- ・誕生日のお食事会
- ・育休中の社員とのランチ会

その他

- ・男性の育児参加促進
- ・介護ワークショップの開催
- ・復職支援研修
- ・育休後職場復帰面談の実施
- ・架け橋BOX（要望吸い上げ）

うちでも
取り組みそう！



ワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を募集しています！

ワーク・ライフ・バランス推進認定事業所には認定証を交付し、取り組みについて市ホームページや市広報等で広く紹介しています。「仕事と家庭の両立を推進し、男女共に働きやすい職場」を目指す職場の皆さん、ぜひご応募ください。

お問合せ先 立川市総合政策部男女平等参画課 TEL:042 - 528 - 6801



立川市総合政策部男女平等参画課
〒190-0012 東京都立川市曙町2 - 36 - 2 立川市女性総合センター内
TEL:042-528-6801 FAX:042-528-6805
<https://www.city.tachikawa.lg.jp>

令和3年度 立川市ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定

WORK－LIFE－BALANCE TACHIKAWA MODEL

認定事業所の主な取り組み



仕事と生活の
“相乗効果”を生み出すのが
ワーク・ライフ・バランスです

立川市では、事業所におけるワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進を図ることを目的とした「ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定」を行っています。令和3年度は、仕事と家庭の両立や男女共に働きやすい職場環境づくりの促進に努めている1事業所を認定しました。認定事業所の主な取り組みをご紹介します。

立川市



株式会社 情報実業



仕事・プライベートの計画 どちらも重要なスキルとして応援

経営理念で「人を大切にする経営」を掲げる情報実業では、どうすれば従業員が幸せになれるのかを常に考えています。

システム開発という忙しい業界でも、従業員全員が趣味や自己研鑽の時間を大切にしていることから、社内は明るい雰囲気、コミュニケーションも円滑、コロナ前に開催していた親睦会では、毎回7割もの従業員が参加していました。机はフリーアドレスを採用していますが、椅子は全従業員分を名前入りで用意、「離れていても、会社に来た時には、あなたの場所はちゃんと用意してあるよ」という社長の想いが込められています。

スキルアップには特に意欲的に取り組み、資格取得者へは奨励金を支給しています。また資格取得者による“取得のコツ”をネットにて社内配信を行い、同じ資格を取得したい従業員を応援。多いときは月に5名もの資格取得者が輩出されています。計画を立て、進捗を管理するスキルは、仕事もプライベートもどちらも重要という考えの藤井社長。➤



藤井社長

やらされ感ではなく、自分で自分の時間をコントロールできるという意識を、従業員一人一人が感じながら働いていることで、ワーク・ライフ・バランスが成功しています。



東さん

会社概要

住所：立川市曙町1-18-2 一清ビル別館
事業概要：システム開発、地域情報サイト運営
介護福祉用具貸与・販売
従業員数：47名（男性32名・女性15名）

■ 取り組みや制度 ■

- ☐ テレワーク勤務可能
- ☐ 有給取得奨励日を付与（年5日）
- ☐ 資格取得者を表彰（毎月）
- ☐ 資格取得者へ受験料・奨励金支給
- ☐ 資格取得者が取得のコツをネット配信
- ☐ 男性育休 1か月以上×2回の取得者あり
- ☐ がん治療中の従業員が働きやすい環境・支援体制の強化
- ☐ 地域のイベント活動の活性化促進
- ☐ バーベキューなどの親睦会開催（コロナ禍のため休止中）



休憩スペースでくつろぐ社員のみなさま

社員の声

3人の子供を育ててきました。情報実業に入社した時は、下の子が幼稚園でお迎えの時間までのパートタイムで働き、子供達が大きくなるのに合わせて就業時間を延ばしてもらい、子供達の手が離れたタイミングで、正社員に登用して頂きました。私以外にも、契約社員で入り、ゆくゆくは正社員にというママもいます。男性育休や傷病時などにも、柔軟に対応してくれる、働く人に優しい社風です。

令和3年度 認定更新事業所

今年度は7事業所が認定の更新を行いました。

医療法人財団立川中央病院



株式会社アドックインターナショナル



多摩信用金庫



株式会社 エーウイング



国家公務員共済組合連合会立川病院



株式会社テイルwindシステム



株式会社 シーズプレイス



様々なメリットがあるワーク・ライフ・バランス。立川市では、ワーク・ライフ・バランスを推進しており、立川市ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定を行っています。ワーク・ライフ・バランス推進事業所には認定証を交付し、取り組みについて市ホームページや市広報等で広く紹介します。

“我が社では難しいんじゃないか” そう思われる皆様、ちょっとお待ちください。ワーク・ライフ・バランスは難しい取り組みではありません。もしかしたら、あなたの企業も認定の可能性もあるかも知れません。右面のチェックリストを使って認定企業になれるかどうか試してみてくださいね。1つでもチェックのつくものがあれば認定企業可能性があります。

立川市総合政策部男女平等参画課まで、お気軽にお問い合わせください。

チェックリスト

- ☐ 一般事業主行動計画を策定している
- ☐ 育児・介護休業制度がある
- ☐ 育児休業中の従業員が復帰しやすくなるような支援をしている
- ☐ 勤務時間や勤務形態が柔軟である
- ☐ 長時間労働を減らすための工夫をしている
- ☐ 休暇制度を利用しやすくなる取り組みを行っている
- ☐ 男女が共に働きやすい職場になるような取り組みを行っている
- ☐ 女性を管理職に積極的に登用している
- ☐ 性別が偏らない採用や配置をしている
- ☐ 従業員の自己啓発やキャリアアップを支援している

上記の取り組みで1つでも☑のつくものがあれば認定企業の可能性があります。